

□会派市民クラブ 矢田松夫議員

1 成長戦略室設置について

論点	市広報では「手のかかる部分を引き受けてくれる補助者が欲しい」と言っているが、この補助者は空席の副市長なのか。
回答	成長戦略室を構成する職員の皆さん方である。

論点	現在の企画課事務分掌特命事項と、庁内プロジェクトチームでの調査研究・計画策定で十分に、市長特命事項の処理が出来ると思うが。
回答	政策秘書的な業務をスピード感を持つ。起爆剤・点火剤であるから数ヵ月で計画の実施をして行く。

2 チーム市役所の現状について

論点	副市長不在では、チーム市役所としてのパワー不足ではないか。
回答	10周年記念事業が過ぎたらお願いをする。1年間辛抱してくれ。1千万円ぐらい儉約が出来る。

論点	足元を見据えた好ましくない職場環境の改善なくして、チーム市役所が出来るのか。
回答	職場環境の改善、これは当然のことである。心身故障者の職場復帰、職場の復職プログラム等有効的なものを検討している。

3 産業の活性化について

論点	どのような資源を題材として、観光に特化したまちづくりをするのか。
回答	本市ならではの観光スポットや美しい自然景観、文化財、産業遺産等、全てが観光資源として当市らしさを盛り込み観光振興とする。

論点	観光懇話会の提言を、長期展望に立った観光ビジョンにどのように連携・結合していくのか。
回答	提言内容を重視し、関係団体や市民の声を聞き、特徴、独自性のあるビジョンを26年度の早い段階で策定していく。